

2024年11月13日（水）山口大学グリーン社会推進研究会 シーズ・ニーズ交流会2024
出展題目一覧

| 企業・団体名等 | 出展者 | 出展題目 |
|---------------------------------------|-------------------|--|
| 山口県気候変動適応センター（環境保健センター） | 恵本 佑／元永 直耕 | 「山口県気候変動適応センターの取組について」 |
| 周南市産業振興部商工振興課コンビナート脱炭素推進室 | 周山 健太郎 | 「水素エネルギーで未来を拓く水素先進都市「周南」の取組み」 |
| ユニオン石油工業株式会社 | 嶋田 勝彦 | 「ベースオイルメーカーが注目する地球にやさしい吸着処理」 |
| 山口大学大学院創成科学研究科 | 中村 秀明 | 「AIと最適化技術を活用した省力化・省人化」 |
| 山口大学大学院創成科学研究科 | 今井 剛 | 「導電性コンクリートを用いた下水管内における硫化水素発生抑制技術の開発」 |
| 山口大学大学院創成科学研究科 | 藤田 悠介 | 「簡易なアノテーションに基づく深層学習モデルの構築」 |
| 山口大学大学院創成科学研究科 | 佐合 悠貴 | 「メタン発酵消化液から製造した濃縮有機液肥を利用した養液栽培技術」 |
| 山口大学大学院創成科学研究科 | 荊木 康臣 | 「AI画像解析を用いたモニタリング技術による栽培環境制御の効率化」 |
| 山口大学大学院創成科学研究科 | 間普 真吾 | 「UAV画像等に基づく水生生物生息場の識別システムの構築」 |
| 山口大学大学院創成科学研究科 | 石井 治之 | 「機能性ナノ材料のグリーンプロセス開発～金・量子ドット・ポリマーラテックス・フィラー～」 |
| 山口大学大学院創成科学研究科 | 蔣 飛 | 「CCSの高精度モデリングに向けたデジタル岩石物理」 |
| 山口大学大学院創成科学研究科 | 吉本 則子 | 「クロマトグラフィーを用いた生体分子の修飾反応制御と分離技術」 |
| 山口大学大学院創成科学研究科 | 川本 拓治 | 「新規電解質、水素キャリア、ポリマー分解」 |
| 山口大学大学院創成科学研究科 | 吉田 航 | 「電気化学的硝酸還元－アンモニア合成を指向した 新規電極触媒の開発」 |
| 山口大学大学院創成科学研究科・工学部ものづくり創成センター | 小柴 満美子 | 「保幼小中高大生の主体的IT×自然もの・こと・ひとづくり：生涯世代の支援協働」 |
| 山口大学大学院創成科学研究科 | 吉田 真明(代理発表：山崎 真瑚) | 「水素製造に向けた触媒の開発とオペランド観測」 |
| 山口大学大学院創成科学研究科 | 中村 慎吾 | 「メタン生成細菌の低温適応を目的とした、微生物叢の挙動解明及び低温メタン発酵プロセスの高効率化」 |
| 山口大学大学院創成科学研究科 | 比嘉 充(代理発表：比嘉 南斗) | 「ブルーエネルギーセンターの紹介」 |
| 山口大学大学院創成科学研究科 | 通阪 栄一 | 「多孔質粒子を用いた自発的乳化技術とDDS製剤への応用」 |
| 山口大学大学院医学系研究科・細胞デザイン医科学研究所 | 宮本 達雄 | 「繊維病克服に向けたコレステロール細胞内局在制御剤の開発」 |
| 山口大学大学院医学系研究科（医学専攻） 器官病態外科学講座 | 濱野 公一 | 「経静脈投与で血管新生を誘導する治療薬の開発」 |
| 山口大学大学院医学系研究科（医学専攻） 眼科学講座 | 芦森 温茂 | 「体内時計に着目した新しい創薬・投薬手法」 |
| 山口大学大学院医学系研究科（医学専攻） 高次脳機能病態学講座病態検査学講座 | 富永 香菜 | 「血漿エクソソームを用いたうつ病の判別を補助する方法」 |
| 山口大学大学院医学系研究科 臨床薬理学講座 | 北原 隆志 | 「薬剤性ヒト肝障害発現リスク検出システム」 |
| 山口大学 共同獣医学部 | 今井 啓之 | 「動物を用いた細胞移植実験を簡易化する方法」 |
| 山口大学 大学研究推進機構 中高温微生物研究センター | 佐藤 悠 | 「温度適応メカニズムの解明とその応用～地球沸騰化後の社会を見据えて～」 |
| 山口大学 大学研究推進機構 中高温微生物研究センター | 橘 理人 | 「中高温微生物研究センターが有するグリーン社会推進に資するバイオリソース」 |
| 山口大学リサーチファシリティマネジメントセンター事務局 | 鍵谷 征範 | 「山口大学が備える先端研究基盤群 ～優れた研究成果を多く生み出し、持続可能な社会の実現に貢献するために～」 |
| 有限会社山口ティー・エル・オー | 二階堂 正隆 | 「～教育から社会実装まで～ 山口大学の知財活動に伴走 山口大学と連携し、グリーン社会実現に向けて取り組みます」 |